



2017年 教育・カリキュラム委員会



## 第3回委員会活動の報告

教育・カリキュラム委員会では、看護実践能力を育成するためカリキュラム編成・運営上の課題に取り組んでおります。今年度は昨年を引き続き「各校での研究授業の定着」を目標に活動しておりますが、2年間の成果を発表する区切り目の年でもあります。

第3回の委員会では、「研究授業を継続し、効果的にしていく為のマネジメントについて」というテーマで、茨城大学教育学部の新井英靖先生にご講演いただきました。当日はあいにくの雨模様でしたが、教育・カリキュラム委員会委員の方、専任教員の先生方、計63名の方がご参加くださいました。

講演では、研究授業を通じて様々な角度から『授業』を考える為のスキルや、効果的なリフレクションの運用上のコツなどのお話があり、研究授業の継続および定着に向けた活動に多くの示唆をいただきました。また『授業』を通じて教員の自己研鑽と学校教育力の向上に努めて行く大切さを改めて実感し、この活動自体を教員個々の教育活動意欲や新人教員のエモーショナルサポートにつなげていく役割も再認識する機会となりました。

参加者のアンケートからは、

- 先生のお話を聞きながら、マネジメント力をいかに発揮しなければいけないかを痛感いたしました。努力してみようと思います。
- 新井先生のご講演を聞くたびに、教員としての自信を取り戻すことができます。
- 研修会では学びが深まり、自分自身のマネジメント力、説明力を身に付けて行くことが課題になると感じました。

・・・などの感想もいただきました。

今回の講演を各校の研究授業の継続と定着に生かして行けるよう、今年度の活動に邁進し、大阪府看護学校協議会の発展につなげて参りたいと思います。

